

事業評価書

補助事業名	嘉芸小学校普通教室棟建設工事実施設計					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字屋嘉地内					
補助事業の成果の目標	<p>現在、嘉芸小学校では、教室の数が不足しており、多目的スペース等を教室棟として利用している状況があり、普通教室棟の新增築が課題となっている。</p> <p>このことから、普通教室棟建設工事を実施することで、多目的スペース等各所室の本来の機能を取り戻し、児童が安全・安心な学校生活を送ることができる教育環境整備を目的とする。</p> <p>そのため、本事業により設計書を作成することで、嘉芸小学校普通教室棟を整備することができる。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 24,695,000	円	円	円	円 24,695,000
	交付金額	24,000,000				24,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業により教室数不足の解消が図られ、各所室の本来の機能を取り戻し、児童が安全・安心かつ、充実した学校生活を送ることができる嘉芸小学校普通教室棟の実実施設計の作成をすることができた。 また、本事業の成果物をもとに、令和7年9月22日から工事に着手しており、令和8年9月30日完成見込みとなっていることから、成果目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 下記の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により当該事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を記載し、地域住民へ周知を図った。 ・町広報5月号に掲載済。 ・本町ホームページに掲載済。</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	嘉芸小学校普通教室棟建設工事の着工、完了の確認及び安全に利用できるように管理行う。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	前田川排水路改修工事					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字屋嘉地内					
補助事業の成果の目標	<p>金武町屋嘉地区にある前田川支流(排水路)において、上流付近の護岸が整備されておらず、流水により自然河岸が洗掘されており、その影響で上積みされているトブロックが傾き大変危険な状況である。</p> <p>このことから本事業により、護岸整備工事を実施し、適切な河川管理を行うことで、地域住民の生活環境の改善に寄与する。</p>					
補助事業の内容	実施設計 一式、整備工事 排水路 L=94m					
補助事業の始期及び終期	令和4年度、令和6年度					
事業費及び交付金額		令和4年度	令和6年度			計
	事業費	円 19,470,000	円 84,447,000	円	円	円 103,917,000
	交付金額	18,300,000	84,000,000			102,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業を活用し前田川支流(排水路)の護岸を整備したことにより、流水による洗掘箇所の危険な状況が解消され、適切な河川環境の形成が図られた。 また、整備後一年間の定期的な巡回(週1回及び大雨時)を行った結果、洪水等もなく、常に状態が良好であったことから、護岸が正常に機能しており、成果目標を達成できたと評価する。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金による事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により、地域住民への周知を図る。 1) 町広報に掲載済 2) 町ホームページに掲載済</p>					
事業の改善措置及び今後の対応	定期的な巡回及び適正な維持管理を行っていく。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し					

事業評価書

補助事業名	嘉芸小学校屋内運動場備品購入					
補助事業者名	金武町長					
実施場所	金武町字屋嘉地内					
補助事業の成果の目標	<p>金武町立嘉芸小学校の体育館は、昭和50年(1975年)に供用開始され、同小学校の体育の授業や小学生のスポーツ大会など学校活動のみならず、地域行事においても活用されてきた。</p> <p>同体育館は、令和4年度まで使用されていたが、築47年が経過し、老朽化していたことから、現在、改築工事を実施しているところである。</p> <p>併せて、同体育館内にある備品についても、サビや損壊など老朽化の目立ち、安全に授業を実施する上で支障をきたしている状況である。</p> <p>以上のことを踏まえ、教職員及び生徒が安全で安心して授業が行える環境を整えることを目的に、本事業を実施するものである。</p>					
補助事業の内容	物品購入 屋内運動場備品 折りたたみ椅子 200脚、折りたたみテーブル 36台、フロアシート 15枚、司会者台 1台、跳び箱(小型) 2台、跳び箱運搬車 2台、ロイター板 3台、マット 12枚、バレーボール支柱 1組、ジャンボリングゴール 1台、得点板 2台					
補助事業の始期及び終期	令和6年度					
事業費及び交付金額		令和6年度				計
	事業費	円 9,240,000	円	円	円	円 9,240,000
	交付金額	9,000,000				9,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 本事業の実施について、同校教職員を対象に9月にアンケート調査を実施したところ、「以前と比べ安心して授業で使えるようになった」、「学校行事等の際にも活用できる物品でありよかった」等の意見があり、アンケートに回答した全教職員33名が「とても満足」であると評価しており、児童及び教職員が安全で安心して授業が行える環境を整備することができた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用した事業である旨を以下の方法(防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレムの掲示も含む。)により地域住民に対し周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金武町ホームページ(5月掲載済) ・金武町教育委員会広報誌(くくむ5月号掲載済) ・各購入備品へのシールの貼付け等(別添写真) 					
事業の改善措置及び今後の対応	今後も児童及び教職員が安全で安心して授業が行える環境を整える。					
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無					

事 業 評 価 書

補助事業名	予防接種事業							
補助事業者名	金武町長							
実施場所	予防接種業務委託医療機関							
補助事業の成果の目標	<p>本町の予防接種事業は、こどもの感染症の発症予防と重症化予防を推進し、個人及び集団の健康管理に寄与することを目的に実施している。令和2年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することで、安定的に小児予防接種事業を実施し、こどもの健全な育成を図る。</p> <p>【参考指標】 ○令和5年度（令和5年4月受診～令和6年3月受診）の予防接種延べ人数 ・個別予防接種：2,639名 ・任意予防接種：480名</p>							
補助事業の内容	予防接種事業							
補助事業の始期及び終期	令和2年度～							
事業費及び交付金額			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
	基金 造 成 額	交付金額	円	円	円	円	円	円
		市町村費等	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	0	0	0	0	0
		計	22,000,000	29,312,000	26,000,000	35,000,000	60,000,000	172,312,000
	基金処分額	0	24,000,000	25,000,000	25,000,000	25,000,000	99,000,000	
基金残額	22,000,000	27,312,000	28,312,000	38,312,000	73,312,000	73,312,000		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和6年度の予防接種者延べ人数は、2,774名（令和6年4月～令和7年3月まで接種者）となっており、個別（定期）予防接種は前年度比約9.25%、244人の減、任意予防接種は、前年度比で約21.04%、101人の減となっており、全体では前年度比で約11.06%、345名の減と目標値を大きく下回る結果となっている。接種率減少の要因としては、予防接種法に伴う個別（定期）予防接種のヒブワクチンが5種混合ワクチンに含まれたことから1人あたりの接種回数が減ったことが考えられるが、こどもの感染症の発症予防と重症化予防に寄与することができた。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ① 金武町役場保健福祉課（町総合保健福祉センター）窓口での掲示 ② 金武町役場ホームページへの掲載</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	こども医療費助成事業								
補助事業者名	金武町長								
実施場所	金武町内								
補助事業の成果の目標	<p>本町のこども医療費助成事業は、こどもの疾病の早期発見及び早期治療を促進することを目的に助成を行っている。令和元年度から特定防衛施設周辺整備調整交付金を充当することで、安定的にこども医療費助成事業を実施し、こどもの健全な育成に寄与することを目的とする。</p> <p>(参考指標) 医療費助成延べ人数: 12,428名 (R5.4月受診～R6.3月受診分)</p>								
補助事業の内容	こども医療費助成費 一式								
補助事業の始期及び終期	令和元年度～								
事業費及び交付金額			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	計
	基金造成額	交付金額	円	円	円	円	円	円	円
		市町村費等	0	0	0	0	0	0	0
		運用益	0	0	0	0	0	0	0
		計	13,000,000	47,000,000	10,000,000	26,000,000	35,000,000	64,800,000	195,800,000
	基金処分別	0	22,556,000	28,000,000	25,000,000	25,000,000	25,000,000	125,556,000	
	基金残額	13,000,000	37,444,000	19,444,000	20,444,000	30,444,000	70,244,000	70,244,000	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】 令和6年度の医療費助成延べ人数は、12,109名 (R6.4月受診～R7.3月受診分) となっており、次世代を担うこども達が、発育・発達の目覚ましい時期に安心して医療が受けられる機会を確保し、こどもの健全な育成に寄与することができた。 医療費助成延べ人数は、前年度比で△2.57%、319名の減となっているが、全体の医療費助成対象者が令和5年度と比較し31名減少している等の要因により、延べ人数が減少したことにつながっていると考えられる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】 ①金武町役場こども支援課窓口での掲示済み ②金武町役場ホームページへの掲載済み</p>								
事業の改善措置及び今後の対応	今後も継続して事業を実施する。								
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無								